

第80回国民スポーツ大会北海道ブロック予選会【成年の部】兼
北海道体育大会
第54回全日本空手道選手権大会選考会 実施要項

1 主 催 (公財) 日本スポーツ協会 (公財) 北海道スポーツ協会
(公財) 全日本空手道連盟北海道地区協議会

2 後 援 スポーツ庁 北海道 北海道教育委員会
(公財) 全日本空手道連盟 (株) 北海道新聞社
株式会社 匠 STV

3 主 管 (一社) 北海道空手道連盟

4 期 日 令和8年8月1日(土)

※タイムテーブルは、**7月10日(金)** 正午に北海道空手道連盟ホームページ(以下連盟HP)で周知する。

5 会 場 札幌市豊平区体育館
札幌市豊平区月寒東2条20丁目4-15 (011) 855-0791

6 競技規定 (公財) 全日本空手道連盟競技規定による。

7 審判員 (公財) 全日本空手道連盟公認審判員による。

8 種 目



種 別	種目記号	種 目	備 考
成年男子	A	組 手	軽量級 67kgに満たない体重
	B		中量級 67kgから75kgまでの体重
	C		重量級 75kgを超える体重
	D	形	
成年女子	E	組 手	体重制限なし
	F	形	

9 競技方法

(1) 形競技

- ア. トーナメント方式とする(フラッグによる判定)。
- イ. 1回戦は第1指定形、2回戦は第2指定形の中から選ばなければならない。
- ウ. 3回戦以降は全空連競技形リストの中から選ばなければならない。
- エ. 一度演武した形は繰り返し演武することはできない。

(2) 組手競技

- ア. トーナメント方式とするが、参加人数の少ない場合は、その他の方法で実施することもある。
- イ. 競技時間は3分間とする。
- ウ. 危険防止のため(公財)全日本空手道連盟検定の安全具を着用すること。
 - 拳サポーター(赤・青)、マウスピース【任意】、ニューメンホー(VI・VII)、セフティーカップ【男子】、ボディプロテクター、インステップガード・シンガード(赤・青)
 - ※ インステップガード・シンガードは全空連もしくはWKF認定品

(3) 服装について

- ア. 監 督: 空手衣・JKF ジャージまたはスーツとする。スーツはダークスーツとし、ネクタイは審判員と異なるものを着用すること。
- イ. 選 手: 左胸に**所属団体名**を明記すること。

10 参加資格

- (1) 全日本空手道連盟及び北海道空手道連盟に個人登録が完了している者。
- (2) (公財) 全日本空手道連盟公認段位取得者(少年段位不可)で道空連に段位登録している者。
- (3) 平成20年4月1日以前に生まれた者。
- (4) 令和8年4月30日以前から本大会時まで、引き続き当該地にそれぞれ居住・勤務又は通学している者。
- (5) 日本国に国籍を有する者。ただし、大学・高等学校に在籍する学生及び生徒は、日本国籍を有しない者も参加することができる。ただし、大学生については留学生を除く。
- (6) 成年男子組手に出場する選手は、当日会場で行う計量を受けなければ出場できない。
- (7) 選手は健康保険証を持参すること。競技中のけがについては、応急処置は主催者で行うがその後の責任は負わない。選手は全員スポーツ傷害保険に加入していること。

11 組み合わせ抽選

- (1) 申し込み締め切り後、選手名簿を**7月1日(水)正午**に道空連HPで周知する。
- (2) 抽選はコンピュータにより行い、結果は**7月17日(金)正午**に道空連HPで周知する。

12 表彰 優勝1名、準優勝1名、3位2名を表彰する。

13 参加費

- (1) 1種目：**5,000円** / 2種目：**6,000円**
- (2) 選手は上記に加え、北海道スポーツ協会負担金：**3,000円**が必要となります。
- (3) 監督を登録する場合は、監督も北海道スポーツ協会負担金が必要となります。

銀行名：北洋銀行 豊平支店 普通 1316198

ホッカイドウカラテドウレンメイ
名義：北海道空手道連盟

1名1種目参加は
8,000円
1名2種目参加は
9,000円

- (4) 振込期間：令和8年**7月3日(金)～10日(金)**
- (5) 各団体でとりまとめ、上記期間内に加え団体名でお振込みください。

14 申し込み

- (1) 令和8年**6月24日(水)正午～29日(月)** ※ 期日を過ぎたものは受け付けない。
- (2) エントリーは「道空連選手登録システム」より行ってください。
- (3) 令和8年度の全空連・道空連選手登録が完了していない場合は申し込みできません。
- (4) 申し込み受付の際、確認のメール返信は行いません。

15 全日本選手権大会選考

- (1) 個人戦出場者については、各種目上位者と先に開催された少年の部の上位入賞者ならびに強化委員会が推薦する選手による選考試合を実施し、優勝者が出場権を取得する。
- (2) 団体戦組手メンバーについては、上記選考試合の内容を精査して強化委員会が推薦し、理事会の承認を得て決定する。
- (3) 組手安全具について ※各自において用意すること(不備のある選手は出場できない)。
 - ア. 拳サポーター(WKF又は全空連承認の赤色・青色のもの)
※ **素面のため、国際基準の厚手タイプ(新型)で行う。高校生参加者は特に留意すること!**
 - イ. マウスピース
 - ウ. ボディプロテクター(WKF又は全空連承認のもの)
 - エ. インステップガード・シンガード(WKF又は全空連承認の赤色・青色のもの)
 - オ. セフティーカップ(男子選手のみ)
 - カ. **チェストガード(女子選手のみ)**

16 その他

(1) 本大会の成績は代表選考の重要な要素となるが、優勝者が直ちに代表に決定するものではなく、試合内容を精査して強化委員会が推薦し、理事会の承認を得て国スポ代表選手を決定する。

(2) 個人情報の取り扱いについて

主催者は個人情報の重要性を認識し、個人情報の保護に関する法律及び関連法令等を順守し、個人情報保護方針に基づき、参加者から取得した個人情報を取り扱います。参加者より取得した個人情報は、本大会を円滑に運営する目的で、記録発表等に主催者が利用し、主催者から参加者の申込内容について確認させていただくことがあります。